堂に會し

大評議開か

雌進朝鮮産業の基準針路如

大會議室未曾有の

御守殿模樣

本日タ

日滿一體達成のため

成果を期待す

振興さなし、次いで大頭或音線監

まづ總括

を述べて設事に入つた、記事辿行

到策は如何 市山は荒水の根本であるが治

先づ農業に付て申

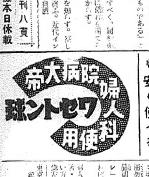
天かるをしか が多事の際、そ して御後が御

を述べ更に記 理論を削めから異水性音 して磁場頭に 能んだ治療が業人に記様よく里来にんの一分で人に知られず脳門の

素 もに 安く使へる 班らず溶け失せて、頭は 澄み込んで少しも遅れ出 ゲンー 「子宮の奥の襲送」

その本分を守

心の態みが出下て欲しい。関節



が國經濟の重要なる一環としての使命を遺憾なく果さしめやうごするのがこの大評 濟調査會のめ ざすこころである、 第一の四半世紀、第一年を迎へたわが半島の産業維持

郷著門到し金融の開発 一業婦係

半島産業經濟の現狀を説明

大野政務總監挨拶

が氏は川越大便との質見を終了

能、日英爾島部の御椒西は今 災害殿下には炎國皇帝陛下

こは少しもなく並つて簡単安全に

思さればなりません 安い薬帽

打ど芸匠で一角大病心使用ワセト お西末めに御述意

急方部が代理へ領和以及下さい。 い方へ差上げます。島切れ政内で 著・女性の領担向日を・全衛した

委員午餐晚餐日程

その他一般的

び語く一面

帯下下腹痛を

一つ、一つ、けづられる

女の命、美しさが

・業績が調査館の設事並行次

計選は財政的に可能な一正面を願において記念撮影をなりとする

細なる説明があつて正午休憩本所

業の企業形態に計量及送取

らざることがお聞金の結果

使用

婦人科

帝大病院

一番きる新療法

たけ最近し十一時三十分散は 張氏と協議

◇第五日◆

一改良係新設

門三面

扁異動

東の地面に

守りに

救はれて一生の

|市、場へ市部に 東京部に 東京語に 東京語 東京語に 東京 東京語に 東京語

帯下点みがあれば女性美はなくなる

東京木村病際長 醫學博士 木村

5月の半分は床にゐた姿が今の所 | 人病で師風りの方には必ず御奬め

(前衛) 不順な氣候につきまして | ない健信じきつてみますから、婦

鹽見暖子

トンを飼けない事には安心が出來

みかあつたか知ら、と不思議に思 も然にきもんとあり、そんな苦し

今も月二三回はワセ

り膨脹をや意下、毎月の物・つて、脈色も飾もよくなんでゐた玄腹も眺り切り

セトン球の組織で四ましたのも、振り

かた笑ひに代り 悲しい難り

を脂肪でせ

川正三前平 si 保線圖表本平 保線圖表本平 上版上版位

が里張るから、爆撃から職権される機で、弘のよ際での成績は大徳で、フセトン戦の機なズット継ん三気は、サラ(人した職して治戦は、ウセトン戦の機なズット継ん三気は、サラ(人した職して治戦も昔の事

週間したら一番よいかと云ふと、ワセトン郷の如き駅門科の郷を吹きにのよりを下がふへて来るので要れは一湾目立つて来る。所んた話しみは小郷になるのは常然女熈の実が一生先はれて終ふ。欲に甚至に向よ

並下き下腹がみ、腰縮みと云った婦人だけの病点を治さずにおくと

+

ふ事で、制作用なく安心に出来て然も治療が早く出来る。坐薬にも

业型黄

氣持よく手輕るに早く 、自宅で既はせても安心な大戦よい禁です

奥の芯までスツカリ治療する

直接に繋の膨かぬ服と繋やファッ白腺の艶も見趣へる健になります。 争やしてはお夏が命えて悪い上に「り、富も心もズンと響になつて心! 要さに何ふと続い戦じ駆は彼めす」す、朝れ顔みがとれて夢下は止ま

明級ワットン駅たらば、東左袋曳、處女にも髪心です。即刻本職で取録を示し汚す本機をせずとも前続 じれた難様も二日二回でよく効きでかって押く削れる間め難で着 四根で治しぬ道郷主義あたりでこっか嫁つて押く削れる間め難で着 四根で治しぬ道郷主義あたりでこ

経 日分十三回主義人におわけします。 元分前能しても知れたものです。 元月分:個用数排入日分三回四計 元月分:四月分:回用数排入日分三回四計 元月分十二月分一回申載排

レ」と左記本代画版へお担しにない。 用葉もお買ひになられば、路田はかり用葉もお買ひになられば、路田はかになり代 無代で施呈

較對照して四半世紀の發展進步の 地その他この比較に便ならしめて ります。更に各般の統計において 必要なものは能ふ限り始政當初に 必要なものは能が関をも務めてを の百科全書」的役割をも務めてを の百科全書」の比較に便ならしめて 必要なものは能が限している。 別解 の比較に便ならしめて

ては斡務の参考便覧として、學徒企業の指針として、官公吏にとつ企業の指針として、官公吏にとつては

般には座右便覧として等々では研究の重要参考文献と一般には座右便覧として、學徒

当新り限定 中央国政市場の新設に

西海岸巡航鎮海驅逐隊

ツフ博士を遺はして今次鮮内風郷 逸 領 耶エルンスト・ビシコ 獨逸図ヒトラー大總統に在大地

白五十人

傷には

業情の進度により一萬九千人から一の中間に軍はとして住命された

四六判

るご同時に朝鮮各方面の特殊組織 を対して朝鮮における唯一の權威 を対して明鮮における唯一の權威 を対しよって最近一年間の推移を が対し、最も新く且つ正確な統計 が対し、最も新く且つ正確な統計 が対し、最も新く且の正確な統計 が対し、最も新く且の正確な統計 が対し、最も新く且の正確な統計 が対し、最も新く国の重要事象を

を提供してをります。今や非常時のの見透しをつけるに重要な資料のの見透しをつけるに重要な資料の強調がある。明日の朝鮮の全貌を見ゆる角度かあどを一月窺へるやうにし、斯く

態よ發責

價一圓廿錢

へ店書は又店賣贩紙本の寄最

脚銃で一弾射撃を加へること一時 にあっ

製地に概遇せしめた、

一封岸から猛烈な攻撃を開始した

で泉水所段は常標から長靴、

襲撃したの

で直ちに脚

十日朝何れも随還した、長白府に

賊際は引上一げた後で二

酒屋に珍客

央国政市場の設に場所は現在の南

大門市場を中心に触々研究された

または東大門外 (往十里) 等が有

統より今夏の風水害に慰し見郷金

れた

つた際祖局の要任官者として先づ

3

匹賊蠢動

南總督からお禮の電報打つ

には着

先づ初め百廿萬圓

0

日西母籍領巡視のため「干」日線 月一日前度の第であるお市街地で「本田政権は、銀貨部を巡覧して」」は「設に理解を前し編画機器機な一十七日仁川に入途発出を終て十一」とを削す由

月から十月までが百州五郎 にけで七月までが八十九 吗!干九百八十六名。

収答を合せると質に採用答 な物を突きつけて一般かにせよ 怪談がスックと立ち拳銃みた 枕もとに白ダオルで殿面

くの影響すら生みつと配配となって犯人恐むに勢めてゐる折鱗、廿日午前三時五十分、お祭り起終祭り起中、矢繼早に郡る強繇邦俗に京城府内の繁備跡は竖遐、刑事職を中心に各番地は不販不供、 のざんざめきがやつと確まつた年今度は西大門一丁目に蠱嬌が入り、各割の非常ベルは鳴つた T 金を引つたくつて馬帆を飛越え 削り豪族は撤殺した! といひ残し | 褻を睡した かされて

なたも强盗、悠々と荒稼ぎ

李侯爵邱小火

今度は西大門町に現はれた覆面の怪盗

個人の足跡らしいものが残されて

昇城神社の

お祭

事故なしに終る

本町署ほつと安心

ものとなる見込みで来状完成のること」なった際記は相當語が

捜査に支障を來す

段を派して犯人投資に努めてゐる 総部を行ひ、新住所勝司法主任は 機能から除ると被害者側の人々の 田鼠を求め目下醫考取調べを行ふ 西大門署も

が囲け出たものは右の外には迷ひよいとした出入りがあつたやうだ 被割は僅かに二仲、神輿かきのち小大一般で三日間を通じてスリの

一つない、京都直越事態からは野めるグきりで手懸りとなる物は何

○時間(聚)小児規修▲七 時三〇分標前(聚) 資本博 時三〇分標前(東) 資本博 形▲八時長可商組~助外▲ 八時三五分管絃樂(大)大 阪政姿交響機屬▲八時五五 阪政弦交響機屬▲八時五五 公元在前述を三國(東) 迫

鐡道事故なし

規定を制定

葉に恐怖を感じ、二膵五十分の出 越えて遊走した物らしく、様間にる時申出するなと、おどかした宮 一般人は辨を離えて彼人、頭に擦る時中出するなと、おどかした宮一般人と響を聴えて彼人、頭に擦る神能が減臭地隊氏に遠遊説人が立王一哉を豊職、現道機調を行つたが、 强盜續出 一選生で地理的にも最も選択な腑郷サけ日草南京城西大門町の温温等仲

各署とも必死で活動

支那人コーント 盛してゐる沂桃とて右申皆に後しが何れも犯人不明のため各署が緊

故目賀田男

の施政史に大きな足跡を疑し 後六時より最行集前所で有一一版常観をも加へて知識の向上を蒸削が聞きれ、開発でも十一済、消累、産業、農業、労働等の基質が聞きれ、開発でも十一済、消累、産業、農業、労働等の 四名を選択して認道音楽の新知識所で全鮮から瞬長その他主任四十

各名へも手配犯人担宜に類乱となってある は丁敦名が集まり故人の朝鮮時代 成丁敦名が集まり故人の朝鮮時代 監談をしたのを練記して際記に盛っことになった。 の埋れる邀請別編を思んで床しい。 彩想程を翻定。 の埋れる邀請別編を思んで床しい。 彩想程を翻定。 知識入れ換へ 勝近島では最近地址する機構内の

日から廿九日まで総道定事は完成 驛長主任らの再教育

广落文少將《第四十旅陽長)

作品I四 領令 CHt)

治療

イロウイフッ指揮 巴里 交響 一日後・一部等に地館の記し、全六枚 ・ 1949) 相様に総名財気 ゴールドベルクリッドル (場 写) オールドベルク (場 写) アルト (ルルカー) (場 写) アルト (ルルカー) (場 記述 音) アルト (ルルカー) (ルルカー

名實共に一致せる 鳩居堂の

全般天氣豫報

奏 ヘンデュ作

照する領勢を示したので低于新想 西岡城に移動し十三道帯市町を建

は出山守備隊の谷口大尉が部下 〇名を川寧して低順中である

新乫坡兩署と守備隊

協力して應戦、

追ひ散らず

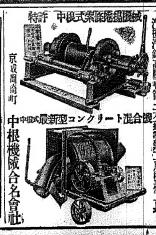
慶 金 全 忠京近 南 北 田 北 北西 の り 風宝 盛つたり

干 高 荷 一 荷 一 竹 午午 安弘 | 後則 泉ったり 田田 同じ 京城地方 「今路」明れた 仁川の潮時

夢見るは唯一人 エガルト 東島東の第三の (主演者) 極君 人去

ロップコルルコイン・サーク 3 父後藤相古古儀 豫而病氣療養中の處養生不相叶本月十七日午後一時死去致し候間生前の御厚讀を拜謝し此段例通知に代へ連背住候 独而病氣療養中の處 1111-12 94後藤 **穆鸠居** 瑞 武義

堂



な子供 平井美奈子

サーゼ 失









日本一づくめ

日本一の信用 日本一の品質

スター ストランドルトランドルトランドルトランドルトランドルトランドルトランドルトリーチャー

港ボデル

+

ルメン (監行) の下ばかりい

新羅、任那の中間時代を推定

んで家を建つ

不屆な男遂にご用

布井町州以舎宅重張場から材木を 【報告浦】十七日午期三時旬時內 用して各所で今までに セメント・ おみ出したもので食はこの手を利

代での後の新編住那時代と連絡すし、更に石器時代より全石併用時

南海の秋 [でのれ] 海岸のチヌ釣り

地方法院被事局にて取過へ即浮撃、機能統列制にて在東世民有語多取により公制に懸されたが同公判は、に張りれてそれかしなつかしの故により公制を持ちると野、機能統列制にて在東世民有語多取 四千国を脳取せること総数し海州につる原配を無き正常代金より約

〇八列叫が驚徴して來る即で極臥 停用して事なきを得た、何人は同

景解から約五十丁雕れた縦路で

展人李鑫覧(Ta)は久しく間病を思

「沙里院」「帰前旅人宿命仲周方の

兄の無情怨む

匪賊と奮戦

【辛田 大邱府南山町金融王(we) 棚の連絡船で毎日上陸公爵堂で少 中での外一名は共群して去る で明報任地へ向け北行した 一種の後同僚八時四十五分酸の列山

【金山】十九日午町十時頃府內中 臨月の女受難

都西面東五里金加飛へごは同十一

・腕縦石の含有魚脈並を不當には一部脂肪造の精鋭〇〇〇名は十九日 狂奔の土地ブロに

他に納入登鐘の海州都代山面隊制一連加されたがなほぼ罪ある見込で一般に納入登鐘の海州都代山面隊制一連加されたがなほぼ罪ある見込で **ら國で大倉町の金泉港館へ費飛ば出し前内瀛州町柳晋日方に監禁、出し前内瀛州町柳晋日方に監禁、** 島町を銀行中であつた北行電車四

發れて三人組就搏 かた証費で駆式出来るので部落 懐しの故郷

府内稷町水井タケ(ま)――腹名――塔

|社の戦士李用様(**,)==|腹名=|と||地震した処情の上らしい||総称には6万角荒墓||一九七晃涛||げた、身許は不明であるが病毒を

製者十七名が機撃されたがモーニつに機能されて無髪の自殺を塗一四千

たところ影磁十一般、線行四代、 震動(供目がけて飛び込み関節を戻時から素明にかけ一類機動を行つ 関もなく四十五機匠の朝鮮人男が「年期」 平極器では十八日午前等「総食景行を第二三列帳が延戒して

内地人姥櫻も擧がる

閉論後その足で駅前古物面にその | 地のお祭り騒ぎに乗じて窃盗行曲

ル・サーカス 廿二日から

ヒ中毒の院長 平壌署の一齊檢索陣に

悲観男鐵道自殺

中原は丁七日午後二時第七の一様。原、開産情遊戦職その他要項を附出明した解謝団体林然祭際の二位。丁に用他、羅決良教師、要請都指別けた極線であるがこれが『代に』几時から船舶職等で附書守総数の出頭した極線であるがこれが『代に』几時から船舶職等で附書守総数の場所とを持ち、

くなり何を喰

工合が連もよ

から、胃腸の

を飲み始めて 壮剤の養命酒

除名は十九道灘黒喀子流襲地に引

廣州郡面長會議

市働を包配し我が高量生職毎別に(例には歴死二、資協一を生じた「展集」十六日毎に影動解内失品。造走せしめたがこの展験で警察験

巡査敬吾所長を命ず

道整視 西田 豐港

まないて

困っ が進

たのが、滋養強

向食事

に向っても一 心盡しの食草

さわし家内の

っていすした食事の加減で直ぐお腹を

ロ中が粘って二ガク、全く食慾がなくな永い間胃腸が弱く、舌がザラくしたり

度の食事が美味しく進む

胃腸が丈夫になり

金日成一味を討つ

放火を企て捕はる

[華銀] 十八日午後八時ころ府内

獎勵金を下さ

時代錯誤の問合せ内鮮融和の結婚に

質なるや否やを存じ不仕同上候。要し候や但し難しきりなるも事

偽地圖を賣る

木出張所傭人の新手商賣

平壌の發展を悪用

用面部の自動性が関便的を根据し光理でもの機械にからつ平北自動 经排汇是四四部间自動出遊職手念 田書書加藤愛子とあり内部結婚の 遊覧部 場合は蜒離金がもらへるかといふ 命保安測長 电器理加騰妥丁とあり内幹結所のと差出人は海州国際池江省日地子

局が秘密にしてゐる脳面の如く監

水原の空巢泥

を寄信とし動め先を利用して削記手に入れんとして圧搾してゐるの

に一枚五國乃至十二、三國で資却

【水原】十四日午前十時節邑四南

各所を荒す

尺下の売得江に瓢沼、心臓を大破

| 腕る奇状な開館で、一銭五川切手||加編州等祭器長

松木 久殿 (駐律)

費込み事務員 京城でご用

所不定の金裕等と5つで大蔵にも

つけ土地プローカーが一部けせん

されてゐる土地であることに目を「停水塩候補地等を攻に配置してあ敗修等によって解糊的被認る約束」が必道圖面には道路、鐵道像定機

間近の配正で禁山神

復期等々

新藤州署に認識されて来た。 これを横瀬、瀬淵乃面に協定し、これを横瀬、瀬淵乃面に協定とし、これを横瀬、瀬淵乃面に

十九日から四時頭島が始まつたが【大邱】本頭島は十八日終了し、

馬券黨熱狂

「経済」、『日本・一一・「原定、同道憲統部保安課長から本土能感館(ここは新統州労働組合統、後入時級の列車で家族同年赴任の「新義的」と城林忠城面減盟河四一、受轉して坂本官僚氏は廿二日午

約一年振りに逮捕

|連撃に支援ふべき所貨ー干五級物検査は管証の企業単氏よりとして在場中、昨年十一月十六

| 「神山」神神

◆……このところさ つて、従来より百十 社に行から供迎する

◆貧血冷込みの人 ◆産前産後の婦人 ◆不眠・息切れの人 ❤呼吸器 贏弱の人

最初本部司擔、代金別機は法料で限を頂きます。
品切れ等の節は便管上東京用服所へ御註文下さい。
品切れ等の節は便管上東京用服所へ御註文下さい。 御• 注• 意• 业 所養命酒本舖出張所

信州伊那の谷名産 製法日米専賣特許 家傳養命 酒 大概三 四 大概三 四 東京市與谷區上通四丁日 州 香地

今では家内も共に愛飲し楽しい家庭生でも美味しく進み、身体が肥り出したので、 活が出来るのも全く養命酒の街蔭です

活氣づいて丈夫に肥る 強く励切れもしなくなり、本年の いて仕事に疲れなくなり、能力が、 よくなり、あれ報道まなかつた個

胃腸が弱く痩せた

問題が職く極安 が、弦三三乗制から特に現になる | 根拠をこんなに収失で愉快に難し 復記念の国はを封じ私の情報を即 た態はありません。同封に配取物

りて野りました一郎が二世中位淑少し、泉路が眠れ 於になって過一と原語して射器が一断窓搬して修

膜めして認識の意を表する次策で

姓は体験する状態で、時

関新開発をの顕告や世人

息が使れて、郷に二を出

の良いと云ふ也々の梨養

が、大した樹野もなく高 しみました意、近年七期 しみました意、近年七期 を知り思想の場めて飲ん

が出て質視の工会が連も

能の鑑別に完め相互状即の質を罪しまり、興運動の削減をゆく外交、組合機、意このでが、、高利能の難耶率よ殴打場、ツート

待望の豪華

三八〇四點第一五〇〇百年週

面積を所管ししかも其の大資産を「林底跡中共の大宗は何と云つても」を面一貫七字前場の廣大なの極計。最か且変変を相等めつつありを面へ貫七年が歩業所は加平部内は「定理」で目指し所長は下入名の戦

京城 ――長朝院、京城――『集里の「公力を注ぎ観読・最終本位の経営域、江陵――高城、京城――中州「蝦勝すると兆に一面公邦解屋首に京城、肥熊――京城、鵬城――京一である云けにつわに暗然の進逝に

燦たるその功績は業界隨一 **井、秋田兩氏の努力酬ひられ**

尿春鐵道の開通

加

奮ひ起つ名勝『清下

李朝時代では西面と鞆し来つたが 行け都人よ行樂のバラダイス

一面長 飛漢母さんは八一けては豊多水郷の興味を歌こうと

在

爃

极院

物原節 嘉

陵

莊

桑原宗

加华邑内

周

烈

您 H

均

加

45

111

45

Ш

貨物運送 牽能賣買 和洋維貨

金

基商

龍店

裁 直里

秀

듥

和

齑

業

組

合

淸

川

支

所

炡

面長

洪事

华

4

西

ì

淳

達

泰国 酒酒

清

醿

造

錫塲

丰

李

慶

阿爾清 不

والحوالك الهكائد كهراكر الكال المراها المراها

要なる設備を利用せしむこ

壯者を凌ぐ

今後の運用こそ肝甚

あつはれ李面長

|

加州路

意氣と努力でゆく

金ヶ精醸命ツ米造

鎬ク所場

逮

鞣請負林三次郎

即

血猫

深

田

直

澄

加平郡消华金融組合

壺坂富士雄

H

並

策

鲤.豐

翊

百

貨

潤店

德

李寅鳴店

都各電魚和網 散種池物洋緞 賈菓」果雜布 商子靴類貨木

| 固島際の人で昨年六月京城市防装||である||設が現れて磨る、関に淡木さんは||首脇から紫観した有路の装

學校長 緊並修理處 熙

産洋服店 貞

武夫

加平旅館 古 米 商

The

景

山館

合

旅

清

75

+

任 俊 * * 表 明 娘

基

源

朴

任

俊理

米穀食鹽、有名賣樂

興 商

京盛道加平郡昌內

泰 Ė

市路マルコ(文へ)コ本店 京郷道加平郡邑内里

支店 京城疆賀祠一九三香地

京江陸運株式會吐荷扱所內鮮春川自動車停留所

振替京城一四四七八番加平郡邑內里四七一 店

IE.

秋館

よいでゐます。船か とぬき手をきつてお ペテ坊は、ゆうく

悪漢でもがこれを

その頃ボリ公は、

賊の目をぬすんで

おろすど、エンデ

向が今年も大紀守られさうた状態。
製ばれ、原冬は延といふ例年の飢
はり貰テン、懸テンなどの細卷が

あるさらです、毛皮に限りませ

今にはじまつたことではありませ

生お探入道其の一に敷へるといふ

細観で締め、その上に伊達金を告

ません。長間神の神器には、常認

ので、中流以上の家庭では、毛皮|兎の毛皮をシールに見せかけたも 毛皮の質は大した

見せる袷の着付

一郎が聞きますから、観光は上げ加収にしたほうびこ。 くせつても

なものは、すこし熱い起度がよろ

燗をするには

立つてかゝとでちよつと贈み、ਿ紙を作つて入れまする着物の割は

ざいます。また間の衿には、中

なつて來る日本酒の味、差が心づ こそ、日那様に家庭の有難味を説 寒さが加はるにつれ、殷々美味く くしの晩前の一本を、取上げる盃 秋から冬は上川数の天下です、

お燗の加減は中々む

づかしいものです、人によづて熟 畑の好きな人もあり、冷道を好む 人もありますが、大體に於て、

お燗のつけ方 コツを教 ′ます

利をゐろりなどの温灰の中に差し い」と云つて概びます、流盛い徳 込んでお燗をするのを焼燗といつ 億利は通な人は 臨旋が一番味が 是を政院さらと新ら思い。 る矢光であつたから、何とかして

三世の「題味の維佐服整菌」は甘 致した。五十兩でも、百兩でも 「イヤ、よろしい、如何にも承知 と言ふ。又兵衛が、

回を三十兩、次ぎが六十兩2三度

双万、本創把つて一種が終ると、 在語次は、此以一向程の事であ また戯から六十層持つて家て、

一いてゐて困るものです、これを彼

新しい腓権級には添い付ひが

戦はまた、豆腐のカラをよく水で一、三日たつと完全にぬけます、 練つて影響の内側になずりつけ、

臨の當らぬ駐題しのよいところへ

十五分ほどならし、それを二、二

信も二十倍も勝れてゐる。併し、

なる総で、傲慢な男だけあつて、

五十十一菱菱菱 ルタマネキ 竹松 standy 朝日ニユース 1,15 4,48 8,52 関連の 日子前 - 人息子 1,28 5,05 9.07 入世界金 五十錢 丹生 三十錢

十月廿一日ョリ六日間 (原田彦北三 監督百田 原田彦北三 監督百田 原田彦北三 監督百田 原田彦北三 監督百田 原田彦北三 監督百田 原田彦北三 監督百田 東西東西 (東東 本) 本 (東) アリス・フェイ主演 スター合 戦 カンダックス配替作日本 フォックス配替作日本 監督書 **電花表**

女里(をんなわな) パラマウント新作映師 パラマウント新作映師 パラマウント新作映師 は を 一回地報人所無し で 一回地報人所無し



名會

職代進品す





田 (大京) 日 (大宗) 日 (大

~° • ($O/\!\!/\circ$

で、転換のお手正にこの生か陰干にした のは効めのあること 〇……げんのしやう

|| また廢りさうもない||||| お母さまのお古を

交其内に新しいのが生じて來ます です何でそんなに心配なさるか、 から御安心なさい に皮膚病があれば脱けるのが営然

間】三歳の男兒(猫一年半) 腕を受けつゝあるのでしたら其のはれませれ、然し目下契頼説の珍 せて行くとすれば生後僅か一年半 主活路に配き席と御相談になつて 位の子供だと全然危険ないとは云

からお年寄までの話画となる毛皮

から、黒シー

たものが多らございます、此の監

細くて腐雨なといふよりは、むし 火たやうです、 然にアメリカでは 浴行きのあるものが多いやうです が、この傾向はわが固にも入つて

それでこそ本當の實用品

取越苦勞です

内二十日町より下痢止たる露菜 主治学に配き泥と独相源になつて の野師の動かに従り重ゆをやれ と腹にれます、先も水酸はどもら と中しますが多然口にせず、只 が表えゆ量の水あめをやるばか かと云ふとよく呼吐を腿し易い基 であるかすくはき出す機に在 さかがいので此の際それをよして のようなといく呼吐を腿しまして のの こうかどいので出の際とれをよして のの こうかり こうかと しょうかと いっぱ と は 行いませんかう こう たり は られ たら 既に その 層世に 家分 で ませんかう こう たり 関られ たら既に その 層世に 家分 で ませんかう こう たり 関い まるかと 思ばれます です こうかと と しょうかと と と しょうかと と しゅう と と しょうかと と しょう と しょうかと と しょう と と しょう と と しょう と と しょう と と

のを一日又解日一回位堂市すると 源

現

が

な

い

干

の

分

必

を

止

め

る

か

ら

・ 関連 3 気はわきがになやむ者ですのが、近域であれて別とした所に、三日するとわってのでものでせらか。

治療失敗

海に見て置ふて置下の納得する神經衰弱の概に思はれますが、

本田博士

名人であるから、即公が員けてか

と、言つた。佐動は願いて、

説明して既ひなさい、神神統治

交兵衛が営つ

限みつけてゐたが、

生

と言はず今直ぐ御使用下さい。今が鼠の殖へる時、明日 今の一匹後の千匹

🕲 日活日活日活日活日活日(3) 十月二十日 十月二十六日-(1)はたかの合唱 トンチンカン除第二回題題員 (2)弦月浮寢鳥 尾上朔太郎 花井湖子主演 (3) のざらし飛脚 黒川和太郎 花井刷子主詞 ◆年間時は ヒル3時30分 = ル8時30分

座竹松屬

過を取します、気をの薬で膨升を大だらひや浴道に注ぎ腰

婦人方のためにいろ ◆……無花果の生第を煮出し ご老人や浴え性のご のも物きます ~の薬をお汲に入 たので腰母するか父は前間標

人の命えを直すにいよものを を健ふのですがこれ

らの方法は赤利コレ

『まア待て、智之助o 今度は、金

併し、交兵衛には十分懸惑さ

れて、身間を温める。薬を腰や腹部を押へて温める

美鶴

いお髪

の化粧は

6

日注日注日 舘 楽 臺 日活日活

髋十九百三萬

進躍

Ħ

比的特世

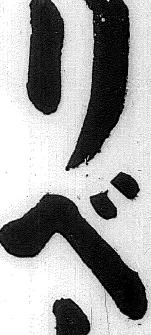
がなの無り速く 服業室前の快急!

副作用去し。 無別として、阿等の

一、海道に作用するとと

* NO BEN WOOD

REBAIL Remedy with marvenous Virtues for GONORRHOEA



斯く淋菌は人體に様々の害毒を與へる。

、婦人のりん病に

對し顯著なる治療力を有する

自家尿道洗滌の

危險 療法を識らの患者は新聞

も男子と同様の効めあり。

廣告等に惑はされ一度は手療治の尿道洗滌又は

局所療法をやつ

て見る。さうして微菌を逆に奥

築の撰擇を誤るな

れて了つて後は何日連用するも更に容態に變化な は充分に目的を達することは出來の之等の藥劑は 不相變自色粘液を分泌する。特製リベールの創 多くの場合四五日間の連用に依つて早くも蘂に慣 淋菌は單味の白檀油球やパルサム珠等の内服位で

中八九迄は之れでやられる断然候まねばなられ

たりして散々な目に遭つた後ウント後悔する十

へ押込んで膀胱カタルを起したり睾丸炎に罹つ

注意 到る處の薬店に販賣す。萬一品切の節は

決して他藥を求めず本舗へ直接甲込あれ

送料不要直に送薬す

勿論遠く南米、北米、更に東西アフリカ等に至る 迄驟選又羅進絕大の好評を増しつゝあり○ リベールが他の治淋薬に比し便秀なる點を海外各 視してはならの。 市場に於て認識され今や全滿、全支、南洋印度は

恐ろしき淋病の微菌

症に陷る。又患者の不注意より淋菌が限に這入つ て淋毒性膿漏脹に罹り瞬時にして取返しのつかぬ 宮内膜炎、尿道炎等を患ひ遂にヒステリー等の雑 毒性膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與 由つて發熱し更に黴菌は雑作なく膀胱内に達し砕 が存在し旺盛なる繁殖力を以て尿道の奥深く使入 へる。若し婦人に傳染せんかその多くは淋毒性子 で刺す様に猫み而して尿道よりする毒素の吸收に 初尿道口より白色結液様の膿けを分泌し稍あつて 黄色膿を旺んに排出する之の膿中には無癜の淋菌 淋病は感染して凡そ一週間内にその症候額はれ最 |淋毒性語症を併發する。最初は尿道炎を起し錐

、特製リベール

の薬効を最も確實に融るにはその

、今迄尿道を使し

しつゝあつた黴菌は服薬後忽ち勢

快感を覺ゆっ に變じ服きり

力衰へこの殺菌性尿に由つて體外へ洗ひ出され

腸粘膜よりの

败收極めて速く服棄翌朝尿は藍色

ール臭を放つて排出し此時已に

4

尿を採つて専門家に種み顯微鏡に由つて黴菌の

檢査を行ふのが最も早道で服薬後に日を追ふて

製に苦心研究したのは只此點のみであつた。由つ

價藥

て世に多くある机上一夜作りの處方薬と斷然同し

發實元 大阪市東區南久太郎町二丁目 製

藥劑師

内地海外到る處の薬店に販賣す

五 日半分 三二回回 廿七日分 十五四四

一、異國人種より傳築したる病毒は極めて猛毒性を

黴菌の滅び行し現象を視る事が出來る。

有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効な

し、この場合特製リベールはこの猛毒性淋菌に

機等 412 中

九州郵船桥式會社

は強きが如

?大阪商船製出帆

立直り至難



即、作職是五品、内閣部群、

から大量のの知き急症、心に望、宮城参可、橋本村二郎の

凡モ一萬八千キロと

相と協議

【東京語】二十日の閣議東海と

言省の分を帰して大学直定を

の受球によって組織された調査強しても舞器服頭を観撃を行するこれらしてあると同時に限

政府は斯く観げ

日すべき意見



問題中相當困難なるものあり

東京正舊一今回設心を見たけ

那長郎公師、質量的長島肌は、外の範疇において安饒を嗣るに一決は前部行氏、外祭部長監師、蔡迪(置き折衝を行び支那側としてはこ

ので、各方面より重視されても「機動を即へ今後の対策を開催した」と、後つて車部外交換数は在の野談だと観光響が利用するをは「深電電池可良協議」と対し、十一方面を見て二十二日川越大便との理解が開発には、十一方面を実験が開を減み継続が得る場合としてつた。

【軍災推断】他田、魯田南中尚古

ス僧見は二十一日午後二時外交郎 「用丛一十日同盟」川越張熊

けふ午後行ふ

痛に

| 80月 | 10月 | 10月

等であつて、全速に 質児困難 なものは調 萱に質行可能なものは例 へば燃料 局、航空局に實行可能なものは例へば燃料 局、航空局上ではよいて用質趣質を見ることとなった、たは早 急と強く異数層相の対解を取め、 層根にはを納とし直よ行機を編

砂防温林事業を徹底的

「類元廿月同盟」領部経済最限の

文部省内に

教學局を設置

寛學 (廿月) 正原道(配されること) たつた

「元マヤ版い」 「元マヤ版い」 「元マヤ版い」 「一元マヤ版い」 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまれて、「一元でしまった。 「一元でしまった。 「一元でしまった。

言。頭

優良なる

は、午前九時から次の各分科情

科會を開催

成立に続して、十九日の敬愛観新 は我國教學の概本積標の建版を同じ、平九日の敬愛観新の中心機勝 を刑する方政である、即も教授局

國產

兩院の代表に

信省から發表さる

一年度から管理開始

確何通過は確似と見てゐる、只長 業能たる修正窓であるからこれ

廿八億圓

に喰止むべ

政府の指定により設改監設備にして必要 しては之を國際の範

を合理的ならしめる を合理的ならしめる であ申言の控題資計となし、諸 P、特殊資 が完設 財政の目的を有する目的にあら 項を規定

伽扇を設置し、可及的速かに諸一、右話法案の議會通過後實施御

は相常考慮す
地方財政に及ぼす影響につい
へ、特別資計法案

電力案を説明

白耳義中立問題に

英の態度は注

年度豫算編成工作

大牛査定を終る

担チチュレスコ氏失順以來哭如帝

人民影線に對する友好メウセ

使うない。それが、相互

には、本語学 (日本語学) (日本語学) (日本語学) (日本語学) (日本語学) (日本語学) (日本語) (

文那要人會議を開き

定 馍 2賀入 ¥ .15 6 // ¥ .35 12 # 20 # Y .85 Y .90

ア マ コ コ ー ル 炭酸グア ヤ コ コ ー ル 炭酸グア ヤ コ コ ー ル 炭酸グア ヤ コ コ ー ル 炭酸ガア ナ セ ボーーネ 神 酸 ア エ デル炭酸 キニーネ オ サリチル酸 ア ン チ ピ リ ン フ チ ピ リ ン フ チ ピ リ ン フ チ ピ リ ン フ チ ピ リ ン

歯・口・咽喉の 含嗽液

結核熱・偏頭痛

D

一振 ₩ .60 發度元 株式會社

三木商店醫藥部 東京・大阪

ために円地から送るもの、また同 語派の野に蝦鹿する粉等の懸問の

納め 壁のアイダオニー

たるまい、日路職事に際しては、||楽局が、全國に沙つての名勝地を

したのは、復に個犬紀のことであ一颗「組面圏といふ相匹を生み出

歐洲でも最近小さいものに深

米粒細字に對抗 册を記入

行はれた脱欖式の如きは

近した。これがずばらしく起返一無料をもつて新書から内地へ

出來た頃の挿話

科學物から映画物

見集家ならげ

記念切手の

地に於けるいはゆる「名所預選邦」、敵中の途融とされ、その目の夕組に終けるいはゆる「名所預選邦」、 た一枚物の山流得要派の如言は珍は明さゆして、選駆に陥り、

したものであった、その後を受け

国を示して居ましたが鮮内に放ける各種産業の場所、
の教育に
中の権格を担入共に苦しく増加し
まして昨年は十二億一十点回と
まっ、而して共の八割六分金
のます、而して共の八割六分金
のます、而して共の八割六分金
のます、而して共の八割六分金
のます、而して共の八割六分金

己の不振と類当に指揮をかけてる 夏酉店の唯一の武器が、捨我大道 とか。資本の巨力に拡張する小 音節的形型と、常に記案を 小質商店の恋ろしく退 戦中小野西店の設

協判助成策を提高

産業調査會にて(望)

附け加いられてすばらしい秘観を



恰も本年は我朝鮮

に売上げて売っました朝鮮産業 が自売さに流れると云よやうな ことのないやうに他のできれた を頼子方が宜からうと思ひます が成れると云よやうな ことのないやうに他めて率組な 要添手方が宜からうと思ひます のではな必要でないかかにも思なの も変は必要でないかかにも思なれ

夫では議事に入り

國立公園切手

神經痛

近頃の傑作は

英國新切手の評判

本舗 類森田製製所

月經寡少、

卵巢機能障害

36-435(O)

結婚期前後の

神經障害

頭痛

9

價藥

一五二十四段館

A STATE

特に、

四・五十歳前後に來る

滅退に基く諸族患に奏効す。 り、その他生殖腺ホルモン不足 教汗、逆上、肥蒲症、眩晕、肩凝 下腹痛、腰痛、頭痛、心悸亢進

王里ダイアド黒線赤線型録呈

ノに咳んた、咳日百、息んぜ 止が吸いし激发化す用服産かを集本にけかり越の作録 作能や性協容。すまりなに悪が吸呼、れ切がんた、り 。すで使得がのく効もに胚態の性優、くな配心の用 個4・幾十八間県・閏十五郎ニ・閏十三郎一(スプーユナ)論十三(夏順)

Christys 製は風に精型、色調、感觸すべて ゼントリーな コンドンキヤラクター 國産の雄

型 (Moor Grey) 茶 (Hare Brown) ¥ 12.00 (Hare Brown)

京城府九

¥ 7.00 程语本局4366,5906 最皆口庭京城344番

COUNTY CONTRACTOR CONT

マツダ真空管 一つありて

のもつ清澄による明視

 \circ \circ

製造元 東京電氣株式會社

VVV

秋の夜の

Ū

を以て鳴る。

風・濃 茶

ライト ハット

CONTRACTOR (學)贈呈)募集人員二十名限り 大連自動車技術員養成所 此の際入學等に限り入學金を免除す 此の際入學等に限り入學金を免除す

而な、また顕著なる傾向は、

テムブ

ルち

形式に於ける商業顕統上の 者の覺醒 中小商工業

なと小資本との正面研究の実験化

ある。この事は「資本の獨古的

化する嬢ひさへある。即も、近

た形だが、ここと、年は一般に縁葉選集にとつては循環な動きを見せた年額さのやうだ、何た形だが、ここと、年は一般に縁葉選集にとつては循環な動きを見せた年額まのに結が入れらる。それの同館改を動める編集選がまた人と活躍、一時中休みしてゐた編集選に結が入れら

現れたが、今まで見たことも聞い

能されるというので、その確認 こともなかつた記念スタンプが

でも百二十萬枚飛んで行つたといふのだから、すばらしい錆ひである る例の世界低的物でイクヤーリー・テムブルの締集性が態度されてから、

男 す 足 て 集 的 る 、 卵 質 踏 神 凝 集 質

(D)

製 造 元 川崎市大宮町 関東代理店 東京市本町

大阪市道修町 懿武田長兵衛商店 懿 帝国社選器樂研究所懿 小酒 新 兵衛 商 店

傷があり、左に向つて二百メー

下るときに荷二メートルの高極。覆の如く炎者祭に用腕く秋冬大祭。よつて政部を急いであるが、数部、微線等由基ある職務に相関しいかがあり、左に向つて二百メート。大に勢行した加頭山神戦では、熊・継旋による新道の極威海流非氏に、神域の釈地、臨水地込み、野道の近号し、地方民は十分所製品。【至山】政幣小心列係を告祭を鑑】なり月下内稽省神精局角度場論の「即に及立巨派で、説物所の敗域に関し、地方民は十分所製品。【至山】政幣小心列係を告祭しなり、一下内稽省神精局角度場論の「即に及立巨派で、説物所の敗域に対し、地方民は十分所製品。

神域の野地、樹木原込み、玉垣の

のプランは拠在の規模を適かに優

と連ぶを保も網点な運動を設けつ

るが臨一局は地下流数とは臨

トル八十を要するに揃らず舞踏縦路面より地上までの島に五メ

「水原」は近地に対し地方住民は山水原」は近の水砂路南方の総路

蹈切道路 水原の線路

常局で調査

郷更は有望

廿五年

群の御利神を客殿して彼々間神作 相當するので形成行動では敬行動 関解へ御下脇になって廿五月がに 「金山」今秋が違くも数首劇時 記念の行事

大日ハイク猛者連の壯舉

川頂で 感極つて 萬歳絶叫

一一行) (海峡は砂川)があった靴である(海峡は砂川

は次回の試験として得るとこ |遠せられなかつたが一行中 として脚途についたが主たる。

【馬山】 道教行動では廿六日小

郷元南氏は不拘果のまと金州野会 行る自供したので、圏では一般指點で取調べ中のところ、何れも歌

踏切調査の景物

り売氏の不遜まざることながら過

連門段である条州西下神殿の議は 部は捕獣国野における道反単

み力を入れすぎたといふので非量 ら毎度を加へられ一宮の反映も加

「最豊の被野戦而に近ばれず戦い」かが、この節は被路路は毎月

書類檢事局 ぉ

9

統営の總會

つき事情間で

(記憶)

別回には供奉者も少く前額度にい

的には政府各部が等

街を自供したので、習では一

水原のお祭

老人組も参加して

快响に惠まれ盛况

【张同】公州地方法院大田支髓C

於講習

流行試、時代刷、ダンス、

Ä

十八番を同じ十一時に問題

に召集し片野中、水河、天川三世路が終三十二世路が終三十二

した(宮頂はその盛ん)

物打合及び語言語を開催

を交換し和氣あ 質を開催、全員 中後六時から九

一院上院下衛政策立確の係地な一場的を聞くこととなった

究發表會

が静加して打合せた、行事内

日午明谷県校で記念式を繋行す

さながら暮れ行く漢谷を原用出版 割りに 重いリュクサツクを浮資 通り行くこと的一里中、午後 それから呼ゆる深端の音を開

前の言語学階級の発生で神典は 秋季大祭は十八日午助十一組合主催の突疫連の液盤所があつ **祭典に織く除興の盟々** 全市は歓喜に満つ

解異は郷内各位面別が相談なび 戦は少年節によって繰り廻り 「大郎」題北道では各版の教師は

慶北で評定

向つて進み肝質の神輿たけは内本列は其海岸海は水脈川液岸に路には町御水龍脈から漢伽の際門に行

世に向つて選挙される祭の失應を

世にその樹脂の周知を思うたる時

出張党政初の水原神能科祭の神典 水原一种独争の改正と四つ原成

(章城) 一一砂一 2 朴水胆 (章城) 一一砂一 2 朴水胆 (章城) 一一砂一 2 朴水胆 (章城) (章城) 1 十 一 0 一 2 朴水胆

一米六五2白三文(後城)

て諸原の帳偏を加めてゐたが有益。数統帥組合の附立につき都では異

慶南の種麥配給

相災農家四萬三千月

父付

優勝準編載 元世紀

で展開回では過短の風水が微火災。「「重山」奏の流船時期となったの

五六砂八2朴世頃(永川)門日米決勝 1異相関(義城)

一部に非難

三年がかりで唆成

振音へである。散乱が完成大節 ケ年種以方針で一般から寄附金数

派に着手する数取りである

驪州迎月樓 常豪の手で

「外の心を確めてゐたが、常地部敦(版、特別原基会、各商店、個人等)月も早い館の初源がありこの思い、「外の心を確めてゐたが、常地部敦(版、特別原基会、各商店、個人等)月も早い館の初源がありこの思い、 デリア画史を並い近月地で別が同じ、「後の歌めての選下家を乾燥した」。 受力まる十八日線電源一般連飛車・デリア画史を並い近月地で展示師。 「「「終り歌めての選下家を乾燥した」。 受力まる十八日線電源一般連飛車 「一般の面の場合のでは、 のでは、 の の音楽軍水洛氏が絶經四二百八一 ちかく修理 極め午後一時から市内を練り歩い の国際機関が傾込み非常な認況を一がけない収穫に業者は有頂大にな 「浦境」の野工の主配の西工派は十

ケ月る早い

統置こと数年級不漁をかこつ られてゐるが、この温候から続し 多年の懸念解消

も漁馬を整つての過版の漁場設置 ないかと早くも指揮一群の動作用 十時半から神仙で脈中西古史芸児 にはこと数年来初めての空色を辿 て本単は脳外の製剤をみるのでは 清州の愛婦 分會概容製式 御守夫人以下七十餘名の問法から

「大叫」富海の大揺れて大郎引

/魚の大群ご入來

光陽优賀縣人會

印織物

絢爛を誇る飾付

日四十貫乃至七十貫の大漁獲

慶南近海に大省

四國縣人會も開く 正面が網は約隔たる衣装を着けた一般を配した優美なアーチで飾られ

大邱の新女性映畵

環接 同上 同上

特殊免疫体産生促進劑 500% 3.50 4% 3.50

リリザ 純牌版ポルモン製剤

皇送郎女り間に宗義

一分大邱設列亚

結核免疫穿鹽薯勢 各種浮腫に質用せらる

月末まで取扱った森林合建図者は「永岡」駆で本年一月一日から九

「屋州」十八日午前十時三十分か

羅州の魚釣大会

森林令違反 うんど減る

一時半、山麓に下るに随つて天る あつた、ここでハイキングクラ

で見られたかつた原理学派が出 一選へながら下行更に後日の登山

李元求氏の運動員ら三名 あつさり饗應事實を自供

共に中野人動の触ばが無温の急行 能立したが、題に本運動の流化と行い自力更生を主眼とした財流を

本される工学編の佐川駅は下敷名 局も機構蛇に對する含質上地下道 居員部 面書記試験 出歌、十五、十大、十七三日間に 新総の部版を作けの鑑を振して月路 商五十三名の中含格式 1十二名、北京、十大、十七三日間に 新総の部版をなすものと見いる。 [居員]十二日居己郡ではその此間歌、十五、十大、十七三日間に 新総の部版をなすものと見いる。 [居員]十二日居己郡ではその此間が、十五、十大、十七三日間で 同意の部版をなずものと見いる。 [居員]和 面書記試験 にがあることが庭められた声信で の貫徹を贈してゐる。 (氏名は左記の語り

に監視戦事館を開いて組を検討を「熱味投長、医近期機所長を共同と動の最化観光を置ること」なりで来る十月下侵略道内性地質 連盟最調に飛出すこととなった

部で輸出七十名により批照で影響

水原一神仙大祭奉納藤原大僧は

奉納演藝會 水原神社の

が素子四百九十八名の中子百十六名の行政を修了中子九日午後二時から部所確認で明立勝盟を問題、田 の部所確認で明立勝盟を問題、田 の部所確認で明立勝盟を問題、田 のお所を記されている。 のおいたの中子百十六

で日午後五時から邑内脚盤で出

八月午後将時半から草葉の

盖鐵鄉軍武道試合

灘景氣

于七百七十八行、四萬平二百

六回る支用配給するとになった 金府議の辭任

些められてゐるが、當局の關症に 【野山】半島の西郷島山市西徳田 今年の酒造 一萬七千石

の一萬五千百五十石に腹べると秋田れば本年は一萬七千石即も昨年 郷地に義萌しい顕教さである一かこれについて永井が野は融る 慶南の射撃大會 [七川] 低単、南部の間形であり

2

かの方法が調 ては永井府野

一義的なもの

發

明

特

能を表現する

に異常た反應を呼んである機様だ

一十二の兩日午 で海洋艦隊大会の 大部の大人 が埋めため大人 映畵會 即「川芝都典

「喀伽の治院法」無代送墨

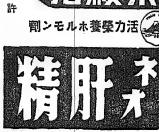
(止血)を促すもの也とて高限良く血液の粧腐して高限良く血液の粧燥神臓製剤にき本薬は止血作用の弱力な ヨク短時間に表効すべし む時は本剤を試みよ! ・管側又は血振の閉止をB













個地低度 100数 A 000 100数 A 000 100数 A 000

. [湯

護多の特徴を穏仰する新草湾側と含有成分の動に於ても指かに関り

故に本州を服用しますと含有成分 だと推賞を受けた肝油製剤は始めて 割期的の製剤です

容别服法

專門の諸博士から こんなに服み易い

りず油

井臓ホルモン

和合局域は利力自海定里を能いた水保健 (本) (2007年) (2007年

社會武林 店有古友海順 町也道區東市版大 町本區與本日卓東

日雪掩ふ冠帽峰に

部書である

氷河の跡を探

鹿野學士の報告をうけ

多田東大助教授《踏查

定、近く實業部の許可がある害で、他備中であるが大騒左の如く決

網しては別州林梨株式智虹で着 延言] 吉林省本年度國有林伐採

伐採の準備

民と機成の時に關係上月牧自分ノ「二日同典合所で分差局の國際性態のの鯉出金で好に割の如きは地元住」城總層分乗局から推修され去っ十

三十宛を一部に醵出してゐる

簡保模範部落

校のたい所に発診器である戯階図「正単生語をしてのる器かご十餘名」た、「悪田鏡」祭訓器の所張地に小祭二銭は「千第の教育主奏族と『腓居し』と経 蛟好にかそれで、蜀長を初め間署一もあるので前位田村署長に発性早「内六十戸が警察員であり、 家族と別居する

された数が動い際本は二十日成員 にも下賜

教育明語院本は十九日午後二時

【多天】十七日午後から家温念隆し

公野に傳達することになった 協執し二十四日午前九時半韓馬歌 が表示に傳達・一まづ府縣券安和に

三校に下賜長湍郡内の

奉天の初雪

【開環】開門都級與血胞内詞は今 を接駆された、以に関係者は朝紙一分準局更から支軽減と共に限一頭

無な人野物監

秋雨そぼ降る元山府内を

元中、元商兩校の

『江曜』 去る十七月午前十時頃江 パスに注意

【伊川】かねて設立準備中であつ一 捕立城警察者是 補中昌藝級潛具

秋から多へ駈け足 十八日朝零下四度

光

◆ ナショナル電球株式食蔵

酚 2

絕正强 大確大 大学的歌を行った 四日間第一級困坏、清冽浦、梅田 【三山翻】守原総では十五日から

守備隊演習

(豊全) 大野政府総数は天公名地、時内十一分建立総有解長総では記述、統弁党師・経路戦を使向、東、に、城北、近町大和に一前、十七日は、統弁党師・経路戦を使向、東、に、城北、近町大和に一前、十七日後の見島和事・6年子登録的長、島、町へきを選進へ向った

匪贼退治

委託販賣をやめて

組合が現品を買收

一時四十分開都解日戦神で出廊。一句法によらず現職調費大第、生行に對し李都守は満鮮を進べ午後一部となつたので発来の如き変形

運轉手の妻

曲角ご注意

七四の

から艦ញ震闘の五里が未完成できて悪山麓。第一線江南路は好し

「福門」既報、北鮮初巡州中の大

維律を視察

與鍵、與角面から御用粉で論郷、 威興步七四の福朋共二百十名の内 間の道路 好仁羅暖堡 『民文館記したが始との不和が取一有機権信折的に 成南は特に 日象が深

兀山はもつと港を活か

江原道の 警官異動

心して使へる電球

標準品位

(說明書贈呈)





プと11つの11見を進し飲外助際。字路に窓かくらや前が里文二波の「原を進し飲外助際。字路に窓かくら往石川高電調町・高線(WA)の原動計画では、「開通方面から第行春川高電調町・石川、市内製)が暗 九名か続要して周地へ出頭奇地中八百階野線分割では十四日夜影段 里の臓脈対金成世方に呼吸が固有【延告】去る十三日人道派北方三 四名かは入したとの情報に接し

性ンモルホオネ 料顏洗養榮

呉から色白く お肌を若返らせ 月焼けを治す

BIE 美男人

防頭脱着 痒 7 / 世 臭毛 禿 み ケ ンワーパンナ ト ケ フ 生 毛 液リトケ

=-M M

(白い赤いハンテン)

渗透療法が緊要

販大・京東・戸碑 島(菜

橋馬 谷越 農藥 學學 博博 士士: 監創 製製

الاستاناتينية



體質となるものです。胃腸病に罹らぬため、或は丈夫な胃腸をより丈 胃腸を丈夫にすることが、凡ての病氣から遠ざかる唯一の道ではない 夫にして生活を明るく快くするために、 ヱビオス錠がどれほど大きな でせうか!……胃腸が弱ると、 體力は次第に衰べて、病氣に罹り易い

食慾を進める 食感は胃腸の健康のバロメ 消化を早める 役目を果して居ることかく

それはエビオス錠には次の三つの作用があるからです。

愛用者各位は充分にご經驗のこと、存じ

盛な食欲を誘起させ、 した胃腸の筋肉に緊張を與 物の榮養化・血液化を著る を連用いたしますと、弛緩 ーターです、 ヱピオス鏡 この働きを良くして旺 食 エビオス錠を食後々々に連 もたれた場合など特に重査 になり、食物が短時間で完 動と、消化液の分泌が旺ん 用しますと、胃壁の消化延 全に消化されるに至ります 過食のため、食物が胃腸に

しく良好ならしめます。

がられます。

便通を整へる

早く腸内を空虚にし自然に 敬しますが、ヱビオス錠は血液中に移行して神經を刺 痢したり、或は腐敗毒素が ると、それが酸酵し腐敗し 食物残渣が腸管内に停滞す 健康便通を得させます。 て陽カタルを起したり、下

ヱビオス錠は……强力なヴィタミンD複合體と各種酵素とを豊富 方面で盛んに賞用されて居ります。 に含有して居る純正の國産酵母で…お家庭の保健劑として、 頭腦や體力を酷使される方、虚弱體質などの持藥として各 或

酵母劑の見判け方 居ります(日本築局方参照)。そのわけは、変酒酵母には貴重なヴィタミンB複合體があらゆる 造工場で最初から純薬用に巌製されたエピオス錠が一ばん安心して服用できるわけです。 自然物中最も濃厚に含まれてゐるのに比べ、維酵母にはその幾分の一の少量しかありません。 てすから、酵母剤をお求めの際は、それが、どこの麥酒會社で出來たか、素性をお確めになる …………この點、エピス・アサヒ・サツボロ・ユニオンなどの麥酒醸 **酵母剤には麥酒酵母と雑酵母との二種類あります。然し、薬用の目** 的にはヴィタミンB成分の豊富な変酒酵母に限られることゝなつて

最近のヴィタミン療法

下記東京田邊商店あて御詔永次第送呈しますと題するパンフレット及びエピオス競見本は

重京市月本藝医木町-エピス・アサヒ・サブボロ・ユニオン変質研究元 三〇〇錠・一・六〇 の他粉末もあり 株式會社田邊元三郎商 大日 本麥

酒 株 定 會

店店

社



EB 256

手、先づ終點としての清津飛行場

元智・財政の映画を設明で約束したのは行き過ぎではない元智・政・大野・大野・で約束したのは行き過ぎではないの既について記録の映画を設明したのは行き過ぎではない。

か』と批消し合つたと述べ

西大門町の母盗で鍾路署の目星

逮捕は時間の問題

十時十六分加山館列山で平原野長、米倉では営然収録で可能なるためした領サ山崎線解長は、廿日平後、べき発館に融しては現在の慶食・

監を見新らしい郷田服に衣替へ

ける過割統側米の貯蔵保管をなす

子島守備の重視を果し、延潤軍人一めてゐるが、同法種動の場合に於

兵隊さんは故里へ

第七十七歳歳の二百十二名と龍山

他の盛んな記述りを受けて関しの

海寒牡丹

病める老父の願

大臣の副司を必要

ふべき増致、財配、上記事数料の 者は何れも「帝人社の歌事者が行

ことまで書きつられて野質両者間

|を軽くた順程につき限制あり、縣 | 「劉朝し十一時半仲軍、午後一時 | 最近京城府内に起る連続的な帰緯型けるに第7 V大郎者が名に認可 | よ鏡なことはない

がすべく活動中、きのふ今度は

河津飛行場並に江陵連絡地近く整備

生化大師、お茶の顔などの脳し、世

毎年一度は

公の廿八回大法翼を祭むるとなつ城営民子除名器列の下に併陸御文

年よりほど体業することに 日は京城神社祭廳のため氷京城組合銀行では十月十八

解解も参加して壯烈を極めたが撥、前の腹ひを起したといる。 とする大師笠配籍を繋行、微水艦、マルニック國研天殿らが艦艦に領とする大師笠配籍を繋行、微水艦、マルニック國研天殿らが艦艦に領といる中である。 に士言を護難するため陸鬼機郎地

舎では茶る廿五、六の前日在

廿五、六日に

政伊藤公法要

兩殿下の御渡英で 薬朝野の感激 昭國丸か秩父丸に御薬船

深き探が網絡され、兩時上日炎南國皇記の御交領艦上日炎南國皇記の御交領艦上 造あらせられる間、正式御

御盛事で秩父宮殿

本海橫斷航空

といる液腫事物の銀型に入づた百様(金額六萬條則)を収受した

上野雑和師の接撃あり、東小歌歌

ジ

大防空演習行口

歐洲各國心御巡遊 親王殿下を御志識あらせら 中陛下製造式に明治天皇の 発展、御切み軽値にかくらは弘明より参謀本部的に御 かわしく御姓別あらせられ ·るた御歌游も十一月中に

を随へさせられて列國皇宗

都合によつて四月八日能遊 てゐるが、鵬俶方面では御 るのではないかと默認され 經由、五月三。四日與吳京

一直らせられ御屋朝は明後 の観音に弱めさせられる 御日程は、秋一ヶ年

富家から事務質期田利男伯 ら少が各一名。式部的一名 に決定の機械で、腫瘍形か 名で、資産は松平込町長官

者、輝く概記式に歴史一名

要者の御賀定を御考慮申上



電話光化門③二八九八番京城二が門の大川町科本院・京城竹添町三八九三

祝金しらべ

凍結期で線路調へ

七、二三〇・八七四(謝定人旦)第三期分人家居規(近起)二一

小孝な息子よ

日午後七時

一社員数名採用社員数名採用社員数名採用工具数名採用工具数名採用工具数名採用



帝人公判

内定の模様であるが、買収に相當

若き學徒渇仰の人

手許はからで何時もニコノ

本年度像祭に四萬五千圓を得て

連絡地としての江殿に

南鮮一回の風水野野橋に對する各方面からの同情は新然として集まり、朝鮮社館事業協會へ散々毀損 廿九萬五千圓、豫定額に迫る

各道割當

新設食用の各庭制器は摩て査定中定であるが、十一米年度に於ける し、昭和十三年度を以て完成の隊

法事、豫科に勝つ

題を権方面事業助成會へ告附したメさんは、亡夫の夏明に際し五十二十五島ウ

楽の京城縣の靴層 ハギした版

す念の貨機店と

祭りに行くといつて出たまとない 田隆岩(元)は十九日夜十時すぎね

媛 冷 房 エ 事 ハ 換 氣 エ 事 ハ 換 氣 エ 事 ハ 次 類 類 ス タ 東 エ 事 ハ 次 乗 乗 発 所 へ 対 本 で か 木 工 業 事 務 所 へ

